

KBI・・・「KBI フレンズの会」便り・・・

フレンズの風

vol.43

2021.7.1



CROSS
SPIRIT
MISSIONS

発行人：KBI フレンズの会 会長 伊藤勝利（八尾福音教会曙チャペル）



「交わりの大切さ」

ラッセ・ハイモネン

関西聖書学院 元舎監

(2003～2007 年度)

KBI フレンズの会の皆さまに遠いフィンランドからご挨拶できることは本当に嬉しいです。

コロナパンデミックは収まる気配がなく、次々に押し寄せてくる新しいコロナの波と新型コロナウイルスの

「変異株」のために、日本もフィンランドも大変困って「ソーシャル・ディスタンス」がノーマルライフになっています。またコロナウイルスワクチン接種も十分にテストされずに打たれていることも少し不安を起こしています。しかし我々神の子供らは全ての中で「人知ではどうも測り知ることのできない神の平安」に「心と意思」と「キリスト・イエスにあって」守られているから本当に感謝です！（ピリピ 4:7 口語訳）

「世界幸福度ランキング」によるとフィンランド、デンマーク、スイス、アイスランド、オランダがトップファイブで、その中でこの四年連続フィンランドが1位でした。これは日本のNHKでも紹介されたと聞いています。もちろん統計で全てを完全に測ることは不可能です。世界では今、裕福の中で幸福に暮らしている国はこの他にも多くあり、日本、スウェーデン、ノルウェイもその中に入るので。

しかし霊的な心の幸福を考えると、それはまた別のことです。詩篇記者はこう言いました。「私にとっては、神の近くにいることが、しあわせなのです。」幸せの中には「繋がり」、「関係」、「フェロシップ」、「結びつき」、「一致」と「交わり」と言う要素が含まれているのです。もっと具体的に言うと霊的な幸福は神様が我々に備えられた、主イエスキリストの十字架の死によって設けられた和解に与ることにあるのです！Ⅱコリント 5:19 に「…神は、キリストにあって、この世をご自分と和解させ」たと書いてあります！主の血潮によって神と繋がれ、「縦の交わり」を経験された人には「横の交わり」も当然あるのです。

我々を神に、またお互いに結び合わせたのは十字架です。同じ真理を信じる、心の思いが聖霊によって一つにせられる、そして神のご栄光のみが我々の狙いと目標になることが我々に真の一致とフェロシップを生じさせるのです。「団結は力なり」と言われています。ナポレオンも昔こう言いました「人心を団結させる力は、恐怖と関心の 2 つだけです。」だから、KBI に対する温かい深い関心が「フレンズの会」の交わりを生んだとすることができるのです。

1964 年に私はフィンランドにある聖書学校で学びました。講師たちはみなペンテコステ運動の古き良き先生でした。ある先生の講義を聞くとき、ノートがほとんど取れませんでした。また別の先生の授業では沢山のメモを書くことが出来ました。これは教師たちの個性的な教え方によったのです。しかし一つの共通点がありました。それは、誰一人 聖霊の火に欠ける者はおられません！一人一人から私たちは素晴らしいみ言葉を頂き、信仰のスピリットを学ぶことが出

来ました。外来講師の中に一人すごく印象に残った、オレブロミッションの Folke Thorell 先生がおられました。彼は自分の書いた二冊のフィンランド語に訳された本「死後に何が待っているのか」と「見よ、彼は来られる」を私たち生徒に売って下さいました。私は今もこの二冊を持っているのです。彼は終末論が専門分野の先生でした。

あの日からもう 57 年経っていますが、その当時の先生たちはもう皆天に召されました。でも私たちは彼らから北欧のペンテコステリバイバルの大事なルーツを学び、世界宣教のトーチを頂き、今日まで働いてきました。あの頃一緒に学んでいた友たちの繋がりが今も残って、これは神学校が生んだ交わりの大切さについて語っているのです。日本においても同じことですね。神の国の働きの長い途切れのない連鎖の中で、私たち一人一人は、神の恵みによって継続を可能にしている、小さいながらも非常に重要なリンクです。

家内と KBI に来れて、大田裕作先生ご夫妻、スタッフ、理事会の先生方、そして学生たちと共に働いた 4 年間は、日本での 40 年の宣教ミニストリーのクライマックスでした！ 沢山のことを学びました！ 我々も「KBI フレンズの会」に属している気持ちで「KBI フォーエバー！」と叫びたいです！

「事は人間の願いや努力によるのではなく、あわれんでくださる神によるのです。」ローマ 8:16



「コロナ禍にあっても繋がる Zoom の活用」

山田 愛也 (2020 年度卒業)

横須賀クリスチャンセンター 副牧師

卒業して早 2 ヶ月。同級生から Zoom で祈り会をしようと声を掛けてもらい、全員参加ではありませんでしたが、それぞれの近況をシェアし、祈り合う時を持ちました。KBI での恵みを振り返りつつ、それぞれが遣わされている地での喜び、感動、葛藤などを同級生だからこそ打ち明けられる時となりました。卒業して感じるのは、働き人としての孤独との戦いです。しかし、離れていても主の名によって励まし合い、祈り会える友がいることに感謝です。

<お願い>

会の円滑な運営・活動のために、年会費納入・メールアドレス・住所変更時の連絡等にご協力下さい。

ゆうちょ銀行「自動払込利用申込」ご協力のお願い！

「自動払込利用申込」手続きをして下さった皆様、ご協力有難うございました。
2021 年 5 月 12 日現在、213 名。【年会費 2,000 円 毎年 8 月 31 日自動引落し】
手続きがまだの方は、是非ともお手続きを、よろしくお願い致します。

総合口座への振込も受付けます！

自動払込の難しい方へ：総合口座へは、随時振込が可能です。
ゆうちょ口座名：KBI フレンズの会（ケービーアイフレンズノカイ）
口座番号：14520-24101331

フレンズの会への献金も、随時受け付けます。

上記の同じ口座への送金にて随時受付いたします。

KBI への支援献金

「支える会」や「奨学基金」など母校、後輩へのご支援もよろしくお願い致します。
ゆうちょ口座：関西聖書学院 / 01140-6-67708

あなたのメールアドレスを登録して下さい！

登録先：kbifriendsnokai@gmail.com（会専用のメールアドレス）
このアドレス宛に、住所、氏名、教会名等を書いて、メールをお送り下さい。
「KBI フレンズの会」からのお知らせをお送りいたします。